

発行：環境省屋久島自然保護官事務所
〒891-4311屋久島町安房2739-343
TEL:46-2992

屋久島世界遺産センター
Yakushima World Heritage Conservation Center



屋久島国立公園
Facebook



高塚・新高塚小屋利用の事前申告（試行）の実施について



高塚小屋



新高塚小屋

屋久島山岳部の高塚小屋と新高塚小屋において、小屋利用の事前申告（試行）を9月より実施しています。

高塚・新高塚小屋を利用される方は、登山前に利用予定日を記入することで、避難小屋の利用状況を「見える化」し、状況によっては登山計画を見直すなど、混雑の緩和と適正な利用の促進につながることを目指しています。**※事前申告は予約ではありません。**

多くの人に本取組を知ってもらうことが大切であるため、今後様々な場所で本取組の周知を行っていきます。

また、高塚・新高塚小屋では、小屋やトイレの維持管理、利用の適正化などを目的として、現在「避難小屋の有人化（管理スタッフの駐在）」に向けた検討を行っています。その一環として、有人化の試験実施や利用者を対象にしたアンケート調査を実施しています。



小屋利用の
事前申告はこちら

これら屋久島山岳部の自然環境保全と適正な利用に向けた取組にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

ウミガメの産卵シーズンが終わりました！

今年も無事ウミガメの産卵、巣立ちのシーズンが終了しました。
今年の上陸数は、いなか浜1,613頭(1,588頭)、前浜2,223頭(2,178頭)で、
産卵数はいなか浜885巣(1,033巣)、前浜692巣(596巣)でした。**※()内は前年の頭数**

ありがとう
ございました

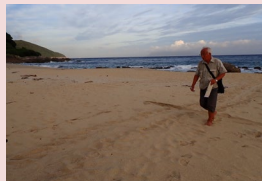


永田浜、栗生浜、中間浜では5/1～9/30の期間中、ウミガメを守るために様々なルールを設けています。皆さまのご協力により、今年も多くウミガメが屋久島で命のバトンを繋ぐことができました。

また、今年度のいなか浜での観察会では、新しく作成した事前レクチャー動画を使ったり、外国人参加者向けの同時通訳機を試験的に導入しました。今後もウミガメに配慮して満足度の高い観察会となるよう努めていきます。

今年巣立った子ガメたちが数十年後、産卵のため再び屋久島に戻ってこられるよう、引き続き砂浜の環境保全への協力をお願いします。

ウミガメ保護利用専門部会では、各団体で上陸・産卵数の調査、ふ化調査、保護柵の設置、観察会、海岸清掃などを実施しており、シーズン終了後も意見交換会を定期的開催しています。



保護されたエラブオオコウモリの「らぶちゃん」について



らぶちゃん

写真提供：
鹿児島市平川動物公園

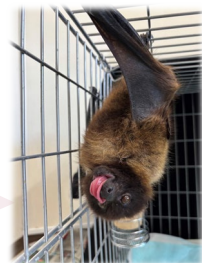
エラブオオコウモリは国内希少野生動植物種及び国指定天然記念物に指定されている種で、口永良部島及びトカラ列島に生息しています。正確な生息数はわかっていませんが、生息域全体でわずか200頭ほどしかないと言われています。

今年2月、怪我をした個体が屋久島で見つかりました。しばらく遺産センターで保護観察していましたが、専門的な治療が必要と判断されたことから、今年4月に本種の飼育繁殖の実績のある「鹿児島市平川動物公園」へ移送されました。現在は、飼育員さん、獣医師さんの専門的な治療のもと元気に過ごしています。一般公開されていますので、鹿児島市内へ出かける際は是非足を運んでみてください。（当センターの職員が親しみを込めて「らぶちゃん」と名付けていたところ、そのまま引き継いでくださいました！）

写真提供：鹿児島市平川動物公園

屋久島島内でのエラブオオコウモリの確認事例は非常に少なく、らぶちゃんもどこから来たのかわかりません。もし、屋久島でエラブオオコウモリを見かけたり、怪我をした個体を発見した場合は、むやみに動かしたりせず、屋久島自然保護官事務所までご連絡ください。

※エラブオオコウモリは法規制対象種のため、許可のある者のみ捕獲、運搬、飼育等が可能です。



によるよる展を開催しました

夏休み期間に、屋久島のヘビの不思議な姿・生態を紹介した企画展「によるよる展」を開催しました。町内の小学生と保護者、観光客等、多くの方にご覧いただけました。アンケート総数は392件で、「ヘビをじっくり見たのは初めてだった」「ヘビを知るきっかけとなった」



「ヘビを見ると怖さが先に来るが、ヘビも臆病者と知って可愛いと思った」といった、たくさんのご意見をお寄せいただけました。

今後も皆さまに自然や生きものに興味をもっていただけるよう魅力的な企画展を開催していきます！

ヘビの面白さが
伝わったかな！？



屋久島国立公園パークボランティア活動報告

10月4日～5日、口永良部島で清掃活動を実施しました。

口永良部島は美しい海を有し、屋久島国立公園に指定されています。



海流や北西風などの影響で、人の背丈ほど堆積した海岸ごみが問題となっており、例年、口永良部島民の皆さまと協力し、海岸清掃を実施しています。

今年はパークボランティアのみの活動となりましたが、フレコンバッグ10袋以上のごみを回収できました。

口永良部島の海を守るため、今後も清掃活動を継続していきます。



ツーリズムEXPOジャパン2025に出展しました

ツーリズムEXPOジャパンは、世界各国、日本各地から観光地や旅行業界各社が出展する『旅の祭典』です。今年は愛知県国際展示場で開催されました。

9月25日～26日に出展し、旅行者へ向けて「屋久島国立公園の魅力」「冬の屋久島の楽しみ方」「自然体験時のルール・マナー」などを中心にPRしました。

